

Mizuho Daily Market Report

2023/8/23

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	145.78	145.89	▲0.33	+0.32
EUR	1.0925	1.0846	▲0.0050	▲0.0059
AUD	0.6444	0.6423	+0.0009	▲0.0032
SGD	1.3544	1.3578	+0.0003	▲0.0005
CNY	7.2878	7.2940	+0.0108	+0.0056
MYR	4.6485	4.6480	▲0.0008	+0.0120
THB	35.00	34.95	▲0.22	▲0.43
IDR	15327	15315	▲10	▲25
PHP	56.37	56.38	+0.21	▲0.46
INR	83.02	82.93	▲0.18	▲0.02

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.324%	▲1.4 bp	+11.3 bp
日本(10年)	0.666%	+1.7 bp	+3.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.645%	▲5.8 bp	▲2.7 bp
オーストラリア(5年)	3.989%	+1.0 bp	▲1.9 bp
シンガポール(5年)	3.199%	+2.5 bp	+10.5 bp
中国(5年)	2.363%	+1.2 bp	▲1.3 bp
マレーシア(5年)	3.646%	+0.7 bp	▲0.5 bp
タイ(5年)	2.504%	▲0.9 bp	+7.0 bp
インドネシア(5年)	6.343%	+3.8 bp	+22.8 bp
フィリピン(5年)	6.092%	▲0.6 bp	▲3.5 bp
インド(5年)	7.196%	▲0.8 bp	+1.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,288.83	▲0.5%	▲1.9%
N225(日本)	31,856.71	+0.9%	▲1.2%
STOXX60(ユーロ圏)	4,260.37	+0.8%	▲0.7%
ASX(オーストラリア)	3,963.58	+0.3%	▲1.9%
FTSTI(シンガポール)	3,159.88	+0.2%	▲2.3%
SSEC(中国)	3,120.33	+0.9%	▲1.8%
KLSE(マレーシア)	1,451.53	+0.1%	▲0.6%
SETI(タイ)	1,545.60	+1.3%	+1.6%
JKSE(インドネシア)	6,916.450	+0.7%	+0.0%
PSE(フィリピン)	6,212.39	▲1.2%	▲1.9%
SENSEX(インド)	65,220.03	+0.0%	▲0.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	273.99	▲0.3%	▲0.1%
金	1,897.48	+0.1%	▲0.2%
原油(WTI)	80.35	▲0.5%	▲0.8%
銅	8,330.70	+1.1%	+2.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	145.00	-	146.60
EUR/USD	1.0820	-	1.1000
AUD/USD	0.6350	-	0.6500
USD/SGD	1.3520	-	1.3630
USD/CNY	7.3000	-	7.3500
USD/MYR	4.6250	-	4.6750
USD/THB	34.89	-	35.35
USD/IDR	15260	-	15360
USD/PHP	56.10	-	57.10
USD/INR	82.80	-	83.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は146円台前半でオープン。米長期金利が上昇したことや、日本株が堅調に推移したことを受け小幅に上昇したが、その後は人民元の下落一服が意識される中、上昇も一服。その後「日銀総裁と首相が会談」とのヘッドラインが出ると145円台後半まで反落。ただ「為替相場の議論はない」と日銀総裁が発言すると小幅に水準を戻し海外時間へ渡った。アジア通貨はまちまち。タイでは新首相が選出され、5月総選挙以降続いていた政治的な不透明感が後退。タイバーツはアジア時間対ドルで小幅に上昇した。

海外時間のドル円は、欧州時間に米金利が低下したことを受けドルが売られる中ドル円は145円台前半まで下落し米州時間へ。米州時間朝方は米金利が反転上昇したことに買いで反応し、146円台前半まで値を戻す。しかし、続いて発表された米7月中古住宅販売件数の予想より悪化した内容や、米金利が再度低下する動きも相まって失速し、再度反落し145円台後半でクロス。

【金利】

米金利市場は、小幅にツイストフラット化。昨日に利上げ継続観測の強まりから債券売りが優勢となった流れを引き継ぎ、ニューヨーク明けよりさらに売られ、10年債の利回りは一時4.36%台を付けたが、後半には本日発表の住宅指標が弱めだったことなどを材料に、さらにパウエル議長の金曜日の講演への様子見もあり買いもどしが見られ、長期では前日比マイナスとなって終了。

【予想】

本日のドル円は、上値重い展開を予想。ドル円の現状水準は昨年、為替介入が実施された水準であり、昨日の「日銀総裁と首相が会談」との報道へも市場が反応する等、警戒感が高まりつつある状況。即座に為替介入が実施されるとは予想しないが、上値を試していく環境が継続している中、上値重い値動きを予想する。

【本日の予定】

(日本) 7月 工作機械受注(確)
(日本) 8月 複合PMI(速) / 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 2Q NZ 小売売上高インフレ調整前
(アジア) 2Q 韓国 短期対外債務
(アジア) 7月 シンガポール CPI
(アジア) 7月 タイ 貿易収支
(アジア) 8月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(アジア) 9月 韓国 景況判断
(欧州) 8月 ユーロ圏 消費者信頼感(速) / 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 8月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 8月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 8月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 7月 新築住宅販売件数
(米国) 8月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(20Y)
(米国) 米共和党大統領選候補者討論会(ウイスコンシン州ミルウォーキー)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。